

会 議 記 録 （ 概 要 ）

高松市附属機関等の会議の公開及び委員の公募に関する指針の規定により、次のとおり会議記録を公表します。

会議名	令和7年度第2回高松市総合都市交通推進協議会
開催日時	令和7年10月24日（金）15時10分～15時30分
開催場所	高松市役所11階 114会議室
議題	議事 (1) 地域公共交通確保維持改善事業（地域内フィーダー系統）の事業評価（案）について (2) 地域公共交通確保維持改善事業（地域公共交通バリア解消促進等事業）に関する生活交通改善事業計画（案）について (3) その他
公開の区分	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 一部公開 <input type="checkbox"/> 非公開
上記理由	—
出席委員	土井会長、紀伊副会長、新居委員、藤本委員、斎藤委員、木村委員、川崎委員、前田委員、土井委員、上枝委員、多田委員、片庭委員、宮野委員、岡委員（代理：中村）、高島委員、三宅委員、大西委員、形部委員、松田委員 オブザーバー：一色課長（代理：滝井）、奥村課長（代理：角谷） （欠席者：古川康造委員、古川和毅委員、溝渕委員 3名）
傍聴者	4人（傍聴席：10席を確保）、報道1人
担当課及び連絡先	交通政策課 087-839-2138

審議経過及び審議結果
<p>(1) 地域公共交通確保維持改善事業（地域内フィーダー系統）の事業評価（案）について</p> <p>・・・事務局から説明（資料5）</p> <p>（会 長）</p> <p>事業実施の適切性については、問題なく計画通りであるので「A」ということであるが、目標、効果達成状況については、減便等の事情により目標が十分には達成できていないという項目があり「B」である。この評価結果、資料について御質問・御意見はあるか。</p> <p>・・・意見なし</p> <p>(2) 地域公共交通確保維持改善事業（地域公共交通バリア解消促進等事業）に関する生活交通改善事業計画（案）について</p> <p>・・・事務局から説明（資料6）</p>

(会 長)

御質問・御意見はあるか。

(委 員)

ユニバーサルデザインタクシーの導入計画ということで、数年前から、国、県、市から、UDタクシーの導入に当たり、補助金をいただいている。事業者にとっても大変ありがたい制度であり感謝している。本年度も、レベル1車両と準レベル1車両の計15台を導入する計画となっている。現在、高松市にある約800台の車両台数のうち、53台のUDタクシーが走っているが、やはり東海・東京・関西に比べると、まだまだ比率は少ない状況である。UDタクシーは、利用者にとって天井も高く、乗り降りもしやすい車両である。我々事業者としては、今後も導入を進めていき、市内でのUDタクシー比率を増加させていきたい。また、レベル1の車両に関しては、都会で一番多く走ってるジャパントクシーというUDタクシーである。準1レベルのタクシーは、高松市内で主にシエンタの導入が進んでる。各事業者の経営状況にもよるが、各社、導入を進めていきたいと考えている。

(事務局)

次回の協議会の開催については、1月頃の開催を予定しており、具体の日程については、改めて調整させていただく。

閉会

以 上